

指標 17.13.1

指標名、ターゲット及びゴール

指標 17.13.1 マクロ経済ダッシュボード

ターゲット 17.13 政策協調や政策の首尾一貫性などを通じて、世界的なマクロ経済の安定を促進する。

ゴール 17 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

政府最終消費支出（年次成長率）

定義及び根拠

○ 定義

政府最終消費支出（年次成長率）は、連続する2期間の総額の変化率から計算される。

○ 概念

政府最終消費支出とは、一般政府のサービス産出額（中間投入＋雇用者報酬＋固定資本減耗＋生産・輸入品に課される税）から他部門に販売した分である財貨・サービスの販売額及び自己勘定による研究・開発に係る総固定資本形成額を差し引いた一般政府の自己消費分に、医療費、介護費、教科書購入費等、一般政府が家計に供給するため、市場生産者から購入するための支出（現物社会移転（市場産出の購入））を加えたものである。

○ 根拠及び解釈

各国のマクロ経済の安定性をモニターするための標準化された手段を提供するために、世界銀行は、対外、金融、会計及びリアルセクターをカバーする重要なマクロ経済指標を含む、マクロ経済ダッシュボードを設計した。指標の選出は、IMF や世界銀行、欧州中央銀行、OECD 等の国際的及び地域的機関で開発及び使用されている既存のマクロ経済モニタリング枠組みに基づいている。

データソース及び収集方法

内閣府『国民経済計算』による。

算出方法及びその他の方法論的考察

- 算出方法

(政府最終消費支出の当年額/政府最終消費支出の前年額) × 100

- コメントと限界

なし

データの詳細集計

なし

参考

内閣府「国民経済計算年次推計」

https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/kakuhou/kakuhou_top.html

データ提供府省

内閣府経済社会総合研究所

関連政策府省

内閣府、財務省

担当国際機関

世界銀行